

与野本町駅周辺地区まちづくり推進協議会の取組について

1 与野本町駅周辺地区まちづくり推進協議会の取組

与野本町駅周辺地区まちづくり推進協議会は、地域が主体となり行政と協働で持続可能なまちづくりを推進することを目的として、平成28年11月に設立しました。

協議会では、与野本町駅周辺地区まちづくりマスタープランが示すリーディングプロジェクト（LP）の実現に向け、現在3つの分科会が設置され、まちづくりの検討を進めています。

- LP1 中央区役所周辺をはじめとした3拠点の強化分科会
- LP3 歴史を伝える本町通りのまちづくり分科会
- LP4 芸術劇場と連携したまちづくり分科会

2 LP3 歴史を伝える本町通りのまちづくり分科会の取組

LP3では、まちづくりマスタープランが示す①本町通りの歴史や魅力の保全・形成、②安心して歩ける環境の形成、③地区外の人々への情報発信について、本町通りのまちづくりとして、まち歩きワークショップや現地視察会などを通して、短期で取り組む施策のイメージやまちの将来イメージの検討を進めてきました。

これまでのLP3の取組

＜まちづくりに関するアンケート調査（H28.12～H29.1）＞
対象：沿道にお住まいの方、沿道にお勤めの方、土地を所有している方

■本町通りの課題（上位3項目）

- 歩行者・自転車の安全性
- 日常の買物に不便
- まちなみの統一感

■本町通りのまちづくりで、特に取り組んで欲しいこと（上位3項目）

- 歩行者・自転車が安全に通行できるようにする
- 旧街道の歴史を生かした“まちなみづくり”を進める
→景観を意識したルールづくり、蔵造りや古民家等の保全
- にぎわいのある商店街を再生する
→人々が憩える空間の確保、イベントやお祭り等の開催・実施

H28年度

- ・まち歩きワークショップの開催
- ・本町通りのまちづくりの取組と今後の進め方の検討



【短期で取り組む施策のイメージ】

A 建築物等に関するルールの運用（街並みの統一）

B まちの歴史の情報発信

C 車道・歩行空間の幅員構成の見直し **交通社会実験の実施**

H29年度

- ・沿道住民ヒアリング（昔の家並み、昔ながらの習慣等）
- ・現地視察会（岩槻・蕨）の開催
- ・歴史を活かしたまちづくりの将来イメージの検討
- ・沿道住民のみなさんに関心を持ってもらう方策の検討 等



H30年度

3 今年度のLP3分科会の取組予定

今年度は、昨年度の分科会の取り組みを踏まえて、交通社会実験に併せた取り組みの検討・実施を行うなど、4回の分科会を予定しています。

【今年度の取組テーマ】

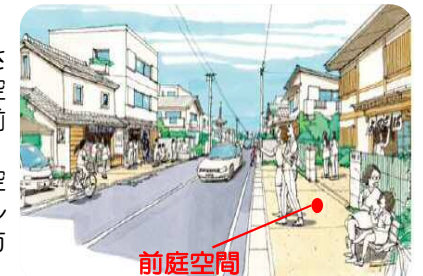
- ・本町通り交通社会実験に併せたにぎわいづくりの取り組みの実施
- ・「街並みに関するルール」の検討
- ・「まちの歴史の情報発信」の検討

4 交通社会実験に併せて本町通りのにぎわいづくりを進めませんか

交通社会実験では、西側の歩行空間が広がり、これまでよりも安心して歩ける環境が整備されます。本町通りは、建物と道路の間に広がる空間で、江戸時代の市場としての名残等である“前庭空間”があることが特徴です。

交通社会実験で広がる歩行空間と、この前庭空間を活用して、本町通りのまちづくりの一環として、歴史のあるまちの魅力やにぎわいの創出の方法を分科会で検討しました。

一緒に本町通りのまちづくりを進めてみませんか？



出典：与野本町駅周辺地区まちづくりマスタープラン「沿道空間の活用イメージ」

①前庭空間を活用して、イスや花壇等を設置しませんか？

イスや花壇等があると、お年寄りや子供などが少し休めたり、集える空間が広がり、歩きたくなる通りになり、にぎわいが形成されます。

そこで、皆さんがお持ちの前庭空間に、イスや花壇等を置いて、本町通りのにぎわいづくりを一緒に進めてみませんか？

分科会：イスや花壇等を準備します。
沿道の皆様：イスや花壇等の管理をお願いします。



②イベント時に、前庭空間に屋台などの出店やキッチンカーを出店してみませんか？

本町通りの沿道では、様々な年中行事が行われています。前庭空間を活用して、お店の前に屋台を出したり、外部からのお店（キッチンカー等）を呼び込むことで、通りのにぎわいが形成されます。

そこで、年中行事などのイベントが行われる際に、皆さんがお持ちの前庭空間に、屋台を出したり、外部からお店（キッチンカー等）を設置することで、本町通りのにぎわいづくりを一緒に進めてみませんか？

分科会：出店する外部のお店（キッチンカー等）の調整を行います。
沿道の皆様：イベント時に併せて前庭空間に、屋台などの出店や、外部からのお店（キッチンカー等）の設置を許可します。

